

付・アンケート調査票

全 国 万 引 被 害 実 態 調 査 調 査 票

- ・本調査は、小売業・サービス業店頭で急増している万引犯罪が、主としてセルフ販売を行っておられる企業にとって深刻な経営問題であるにもかかわらず、全国的にはその実態が把握されておらず、社会的な対応が遅れているのではないかという問題意識から、貴社における現状をお尋ねするものです。
- ・本調査票は、日本経済新聞社編『日経小売・卸売企業年鑑』掲載小売業から主として「セルフ販売」を行っている企業を抽出して調査対象とさせて頂いております。調査の性格上、調査票を他に公表したり、税務調査等目的外に使用することは一切ありませんので、ご懸念なくご回答下さい。
- ・なお、貴社でお取り扱いの商品が多岐にわたる場合は、売上高が最も大きな商品群に関してお答え下さい。
- ・この調査票の届いた場所ではご回答の難しい場合は、お手数ですが、所管の部門にお問い合わせの上、ご回答下さるようお願いいたします。
- ・ご回答は、数字等をご記入頂くほか、< >の注意に従い、該当するものの番号を○で囲んで下さい。
- ・ご記入はできるだけ意思決定者の方をお願いしたいのですが、代理の方でも結構です。
ご記入が終わりましたら、記入もれがないかもう一度お確かめになり、同封の封筒で3月3日(金)までに投函して下さい。

この調査についてのお問い合わせは下記までご連絡下さい。

調査協力：警察庁生活安全局生活安全企画課 (担当：関)

問い合わせ先：特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8 中村ビル4階

電話 03(3355)2322

FAX 03(3355)2344

(担当：福井、加藤)

貴社名		所在地			
決算月	月	店舗数	店舗	直近決済年度の年商	百万円
回答者ご芳名			お役職	TEL	()

1. 万引犯罪被害の状況及び傾向について

問1. 御社では、直近の決算年度期間中に、全社でおおよそ何件の万引犯罪被害がありましたか。万引犯を確保した（捕まえた）人数を基にお答え下さい。

_____ 人 _____ 件

問2. 問1.で、確保した万引犯の性別をお聞かせ下さい。

- 1. 男 性 _____ 人
- 2. 女 性 _____ 人
- 3. 性別不明 _____ 人

問3-1. 問1.で、確保した人数の内訳について、全体を100とした時の構成比をご記入下さい。

合計人数	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	専門学校生	社会人	主婦	無職	その他	不明
100%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%

問3-2. 問1.で、確保した人数の内訳について、全体を100とした時の構成比をご記入下さい。

合計人数	単独	2人組	3人組	4人組以上	不明
100%	%	%	%	%	%

問4. 問1.で、誰が万引犯を確保したかの内訳を項目別にそれぞれご記入下さい。

- 1. 御社の従業員 _____ 人
- 2. 保安警備員 _____ 人
- 3. お客様 _____ 人
- 4. その他 _____ 人
- 5. 不明 _____ 人

問5. 御社の決算年度における年間の不明ロス金額（万引以外の全てのロスを含む）とその年間総売上げに対する構成比について、分かる範囲でご記入下さい。

	直近年度	前年度	前々年度
金額(万円)			
構成比 (%)			

※ 年度については、各社の決算年度単位で結構です。

問6. 御社の不明ロス金額の算出方法について、該当する番号を○で囲んでください。

<一つだけ>

1. 商品の単品管理を行い、ロス金額を算出する。
2. 決算上の粗利益からロス金額を推定する。
3. その他の方法による。(具体的に：

_____)

問7. 御社では、直近の年間不明ロス金額のうち、どの程度が万引被害によるものと推定されておられますか。該当するものを○で囲んで下さい。<一つだけ>

1. 10%未満
2. 10~30%未満
3. 30~50%未満
4. 50~75%未満
5. 75%以上
6. わからない

問8. 問7.で、万引被害金額は1年前、3年前、5年前と比較して、どのような傾向にありますか。該当する番号を○で囲んで下さい。<各々一つだけ>

傾 向	1年前対比	3年前対比	5年前対比
1, 大変増えた	1	1	1
2, やや増えた	2	2	2
3, 変わらない	3	3	3
4, やや減った	4	4	4
5, 大変減った	5	5	5
6, わからない	6	6	6

問9. 問1.について、万引被害に多くあった商品について、被害件数の多い順に商品の種類をご記入下さい。<最大5つまで>

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____

問10. 最近の万引犯罪の原因と御社が考えられるものについて、下記のうちから該当する番号を○で囲んで下さい。<いくつでも>

1. 店舗の大型化による従業者1人当たりの守備範囲の拡大
2. 従業者の防犯意識の低下(パート比率の増加等による)

Ⅲ. 万引犯罪の防止策について

問13. 御社は、万引犯罪をどのように考えていますか。該当する番号を○で囲んで下さい。〈いくつでも〉

1. 売ることが最優先であり、万引犯罪について経営課題としての関心は薄い
2. 万引被害は想定内の範囲であるから、課題としては低いと考える
3. 青少年の健全な育成の面から万引をさせてはならないと考える
4. 治安対策の面から行政が何らかの対策をすべき課題であると考え
5. 会社の経営上大きな影響を与えるので、何らかの対策をすべき課題と考える
6. 特に問題意識はない
7. その他 ()

問14. 御社で万引犯罪の防止策として、各店舗に実施させている項目について、該当する番号を○で囲んで下さい。〈いくつでも〉

1. 従業員にお客様への声かけをさせている
2. 店内放送を活用し、万引防止を呼び掛けさせている
3. 店内ポスター、掲示物等を作り貼らせている
4. 商品陳列を工夫させている
5. ミラーをつけさせている
6. 防犯カメラをつけさせている
7. 万引防止装置を入れさせている
8. 保安警備員を配置させている
9. 棚卸しを頻繁に行わせている
10. その他 ()

問15. 御社の万引犯罪防止のための従業員教育で、実施されている項目について、該当する番号を○で囲んでください。〈いくつでも〉

1. 万引防止マニュアルを作成・配備させている
2. 万引防止実地訓練を行っている
3. 朝礼等で万引防止をテーマに取り上げさせている
4. 外部講師によるセミナーを活用している
5. ロス費用の発生状況を人事評価に反映させている
6. その他 ()

問16. 御社では万引犯罪の防止はどこが主体で行うべきであるとお考えでしょうか。
それぞれ該当する番号を○で囲んで下さい。また、特に重要と思われるものは◎で囲んでください。<いくつでも>

A. 少年の万引犯罪の防止について

1. 小売事業者
2. 家庭
3. 学校
4. 警察
5. 警備事業者
6. 地域社会
7. 地方自治体
8. 社会全体
9. 国
10. その他 ()

B. 成人の万引犯罪防止について

1. 小売事業者
2. 警察
3. 警備事業者
4. 地域社会
5. 地方自治体
6. 社会全体
7. 国
8. その他 ()

Ⅳ. 万引犯罪で過去に「こんなことがあった」と特筆するような事例がありましたら、ご記入下さい。

Ⅴ. 万引犯罪を減らすためにはどのようなことが有効であると思われますか。具体的なお考え等（実際に行って効果が上がったと思われる取組も含む）があればご記入下さい。

Ⅵ. 万引犯罪被害を減らすために、警察・行政・学校・家族等に対してご要望があればご記入下さい。（例. 警察—通報ルール・処理ルールの標準化、学校—地域社会との防犯連携等）

～ご協力ありがとうございました～